

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市三世代研修宿泊施設
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市山北520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 高山文秀
(3) 公の施設の所管部署	津山市産業経済部仕事・移住支援室
(4) 指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日
(5) 評価対象期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	7,580人(前年度10,103人)
(2) 事業の内容	津山市三世代研修宿泊施設の管理・運営

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	38,485千円
	指定管理料収入	8,434千円
	利用料収入	29,705千円
	その他の収入	346千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	39,548千円
	主な支出 人件費	15,786千円
	需用費	5,651千円
	役務費	1,387千円
	委託料(施設管理)	3,272千円
	使用料及び賃借料	2,621千円
	原材料費	9,592千円
	負担金・公租公課	1,155千円
	その他	84千円

4 総合評価結果

<p>(1) 指定管理者の自己評価</p>	<p>平成 27 年度の利用者数は、7,580 人で、前年度に比べて減少した。宿泊等の収入は、29,704,479 円を計上した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の円滑な管理運営を図るため、津山市加茂郷文化ふれあい施設運営委員会を開催した。加茂地域の関係者を運営委員に委嘱し、事業計画等について助言や提案を受けた。 ・広報活動として、インターネットの宿泊予約サイトを利用し、利用者へ積極的に情報提供を行った。 ・12月には、定住推進を目的として市内外の独身男女を対象とした婚活イベントを開催し好評を得た。また、津山地域雇用創造協議会が、開催する地元農業林業への就業希望者を対象としたインターンシップに宿泊等で協力をを行い、地元住民との交流や定住推進に寄与した。 <p>これらのことから、利用者数、利用料を除き概ね良好に管理運営出来たものと評価する。なお、利用者数等については、次年度以降集客について、努力したい。</p>
<p>(2) アンケート調査の概要</p>	<p>利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、宿泊者を中心にアンケートを実施した。概ね良好な意見が多かった。</p>
<p>(3) 市の評価</p>	<p>利用者数は、前年比 2,523 名減(25.0%減)、宿泊・レストラン等の利用料金収入は、前年比 10,714,858 円の減(26.5%減)となった。</p> <p>これは、平成 27 年度から人員体制を整理する中で、営業活動の割合が下がったことが主な要因となっている。</p> <p>今後は、営業活動に力を入れ、合宿の誘致や地域の方の宴会等の利用を P R していくほか、アンケートでの指摘事項等の改善、季節感のある食事メニューの開発など、利用者の利便性の向上を図る努力を期待する。</p>